

おうちで楽しく
理科実験にチャレンジ!

▶ 今回の実験

鉄の粉で作るパチパチ花火!?

スチールウールから出たスチールくずと毛糸を使って、手作り花火を作りましょう! スチールウールは、鉄を糸のように細い形にして丸めたものです。銅などの汚れをこすり落とすときにも使えます!

サイエンス 広場

vol. 8

材 スチールウール、紙、毛糸、針金、スティックのり、
料 マッチなど火をつける道具、バット、ろうそく

実験スタート!



紙の上で、スチールウールをほぐす。



細かいスチールくずがパラパラ落ちる。



約20cmの針金の先を曲げ、曲げたところに約20cmの毛糸を結ぶ。



毛糸にまんべんなくのりをつけ、①の上で毛糸を転がし、スチールくずをつける。



ろうそくをろうで固定し、その上にスチールくずが付いた毛糸をかざす。

完成



まとめ

鉄のかたまりに火をつけても燃えませんが、**スチールくず**は空気中の**酸素**と触れる面が多いため、火をつけると**酸素**と結びついて、熱や光を出して激しく燃えます。寒い季節に使うカイロの中には、**鉄粉**が入っています。**酸素**が結びついて発生する熱を利用して温かくなります。適度な温度なのは、他の材料を入れて調整しているからなのです。



エデュパーク館長
武田 浩司 先生

次回の実験は

キラキラ 結晶宝石を作ろう!

スーパーマーケットで売っているミョウバンは、ナスの漬物を作るときにナスの色落ち防止に使われます。ミョウバンを溶かして、結晶を作りましょう! 宝石のような美しい結晶ができますよ!